

修学旅行生がやってきた！

春の体験型旅行の受入開始

松浦市を中心に、今年度の体験型旅行の受け入れがスタートしました。

市では、平成15年度から修学旅行生を中心とした体験型旅行事業に取り組んでいます。

4月19日には、東京都の荒川工業高等学校の3年生約140人が福島町と鷹島町を訪れ、魚釣りや定置網漁、イチゴ収穫などの農漁業を体験しました。

21日の離村式では、生徒が民泊先の人と別れを惜しんだり記念撮影をしたりしていました。

一般社団法人まつうら党交流公社では本年度、関東や関西を中心に約140校、約2万4千人の受け入れを見込んでいます。



まちの話題

Matsuura City Topics

大清掃で鷹島の元気をアピール

町内一斉大清掃

鷹島町住民で組織する各種団体（鷹島地区区長会、福鷹商工会鷹島支所、鷹島町観光協会、鷹島地区青少年健全育成会など）の呼び掛けにより、4月16日、町民参加による町内一斉大清掃が行われました。

鷹島肥前大橋の開通から2年が経過し、市内外から多くの人々が鷹島町を訪れています。

来訪者に「元気な町」と「きれいな町」をアピールしようと、この日は、約1,000人の町民が参加し、町内の清掃に汗を流しました。



ツツジをバックにイベントにぎわう

不老山花と光のフェスタ

第15回不老山花と光のフェスタ（まつり実行委員会主催、小松英史会長）が4月16日から5月5日まで、不老山総合公園で開催されました。

期間中、23日にはグラウンドゴルフ大会が開催され、24日にはステージイベント、スケッチ大会、ウォークラリー、子供縁日などが行われ、会場内にはミニSL

も走りました。

会場を訪れた人たちは、11万本のツツジをバックに、春の休日を楽しんでいました。

なお、グラウンドゴルフの上位の結果は次の通りです（敬称略、（ ）はチーム名）。

- ①富本真澄（里クラブ）
- ②迎 忠敬（中野クラブ）
- ③浦田一男（郭公尾クラブ）
- ④川口暁美（佐々町協会）
- ⑤山崎 貢（小船GGC）
- ⑥富本丸子（里クラブ）
- ⑦荒岩嘉助（中野クラブ）
- ⑧田中カズオ（里クラブ）
- ⑨泉 正（フレンド）
- ⑩吉永和人（コスモス）



メロンまつり大盛況

松浦メロンまつり

毎年恒例の松浦メロンまつりが5月7日と8日の2日間、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、キンショーメロンの販売が行われました。

今年も天候に恵まれ、キンショーメロンは玉太りも良く、糖度も16度以上と例年にない甘い出来とのこと。品質の良いメロンを買い求めようと、販売開始前から長蛇の列ができていました。

買い物客の中には一度に10箱近く購入する人も見られ、2日間で準備されたキンショーメロン約2千箱は飛ぶように売られていました。



市民と行政の橋渡し役として

市政嘱託員および農業嘱託員委嘱状交付式

平成23年度松浦市市政嘱託員および農業嘱託員委嘱状交付式が5月11日、文化会館で行われました。

東北地方太平洋沖地震の発生から2カ月となったこの日、式の冒頭に被災者のための黙とうが行われた後、友広市長が市政嘱託員146人と農業嘱託員91人の代表者に委嘱状を交付。嘱託員を代表して川畑喜久雄さん（御厨・平瀬）が「官民一体となつてつくり上げられる今後の松浦市の歩みが、より良き未来へ導かれるよう、市民と行政の橋渡し役として努力していきます」とあいさつしました。

また、次の方が市政功勞表彰を受けました（敬称略）。

【8年在籍】

徳田 弘昭（御厨・神原）



地域の元気を海風にのせ

鷹島和船競漕「せいぐろ」

鷹島町阿翁浦地区の伝統行事で「せいぐろ」と呼ばれる和船競漕大会（和船競漕保存会主催、川村雅太郎会長）が5月5日、阿翁浦港で開催されました。

この行事は、地域の活性化や豊漁、子どもの健やかな成長を願って毎年「こどもの日」の5月5日に開催しているもので、平成5年に旧鷹島町の無形民俗文化財に指定されています。

今年も、阿翁浦地区など市内から21チームが参加。多くの観客が見守る中、往復約300mのコースでタイムを競いました。上位の結果は次の通りです。

- ①漁協青年部B（2分57秒）
- ②阿翁浦地区5、6組（3分05秒）
- ③阿翁浦地区3、4組（3分26秒）



母の日の楽しいひととき

婦人ページェント

第6回松浦市婦人ページェントが母の日の5月8日、不老山総合公園で開催されました。

このイベントは、松浦市地域婦人会連絡協議会（榎元あや子会長）が、家事に追われる日常を抜け出し、会員相互が交流を深めることを目的に毎年開催しています。

この日は、会員約120名が参加。グラウンドゴルフ、がんばらんば体操、輪投げなどを行い、参加者は楽しいひとときを過ごしました。

